

さんのご家族へ

石川県小児等在宅連携プロジェクト「災害時あんしんファイル」について

このファイルは、災害時に備えて、避難先で必要なケアを受けるために必要な情報をご家族がまとめておくものです。

いざという時に持参して避難してください。また、外出時に常に持ち歩くと、急にかかりつけ医以外の病院受診が必要になった時にも利用できます。そのため必要な最新の医療情報などを、かかりつけ医や在宅の支援者と相談してファイルにはさんでおいてください。

なお、状態やケア、指示、呼吸器の設定などの変更があれば、新しいものに差し替えるようにしてください。

1年に1回（毎年12月）、最新の情報になっているか、かかりつけ医や外来看護師さん、ソーシャルワーカーさんと確認してください。



2020年4月 石川県小児等在宅連携プロジェクト

★災害時あんしんファイル作成の手順

- ① かかりつけ医の担当者からファイルを受け取ります。
- ② 必要な指示書、呼吸器の設定表などがファイルされているか確認してください。
- ③ ご家族で記入できる部分を記入し、必要なものをファイルしてください。
- ④ 在宅支援者のみなさんにファイルを見せてください。

訪問診療

訪問看護ステーション

訪問介護ステーション

訪問入浴

人工呼吸器の会社

吸引器を購入したお店

その他

の担当者に見せてください。わからない部分は、かかりつけ医、在宅支援者のみなさんと相談しましょう。

- ⑤ 『災害時あんしんマニュアル』などを参考にして、災害時への備えについて、家族、支援者、かかりつけ医で必要なことを相談し、情報共有しましょう。
- ⑥ 人工呼吸器の設定や、その他の指示に変更があった場合は、すみやかに最新の情報に更新しましょう。
- ⑦ 年に1回（毎年12月）、ファイルの内容が最新のものに更新されているかチェックしてください。

